

○たたき台（例）として

【望ましい環境像（例）】

循環型社会、低炭素社会へみんなで進むまち ひらつか

- ・今回、環境基本計画と統合して取組んでいくこととなる地球温暖化対策を意識した環境像。
- ・アンケートの「望ましい環境像」で、「ポイ捨てや不法投棄のない清潔できれいなまち」が第1位、「ごみの減量、リサイクル、リユースが進み、循環型社会が実現」が第4位だったため、循環型社会の実現も環境像として置いた。

みんなで考え、一人一人が率先して行動するまち ひらつか

- ・アンケート結果によれば、ごみの分別や照明をこまめに消すといった身近な環境配慮行動は既に浸透している（環境市民としての最低限の役割は実践している市民が多い）。しかし、地域の活動や市民団体活動への参加など、一歩進んだ環境活動については、取組めずにいる人が多いため、「率先して行動」という言葉を使った。

豊かな自然環境と快適な生活環境を将来につなぐまち ひらつか

- ・アンケートの「望ましい環境像」で、生活環境分野を挙げる市民が多かったことから「快適な生活環境」という言葉を置いた。また、アンケートで環境教育の重要性に関する御意見を多く頂いたことを踏まえ、「将来につなぐまち」とした
- ・また「環境基本条例」の「環境共生都市」の理念を踏まえ、「自然環境」と「快適な生活環境」が調和するまちをイメージした。

環境との共生を将来につなぐまち ひらつか

- ・「環境との共生」という言葉は、「環境基本条例」の「環境共生都市」という言葉を参考にした。
- ・また、アンケートで環境教育の重要性に関する御意見を多く頂いたことを踏まえ、「将来につなぐまち」とした。

豊かな自然環境と低炭素な都市環境が調和するまち ひらつか

- ・「環境基本条例」の「環境共生都市」という言葉を参考にして自然環境と都市環境が調和するまちとした。
- ・また「地球温暖化対策実行計画」との統合も意識して「低炭素」の言葉を用いた。

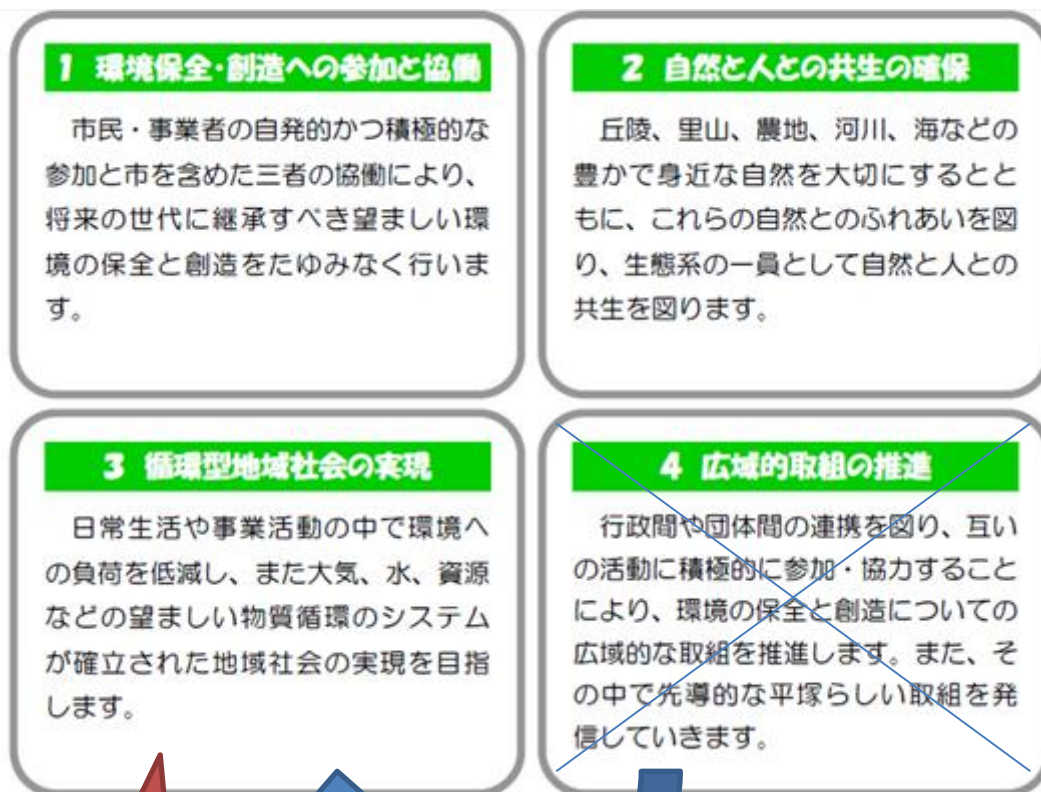
みんなで考え、みんなで築く（育む）自然豊かで低炭素なまち ひらつか

- ・「環境基本条例」の「環境共生都市」という言葉を参考にして、自然環境と（低炭素な）都市環境に触れた。
- ・また、アンケートの望ましい環境像や、今後求める環境施策などの設問において、環境教育や一人一人の率先行動に関する回答が多く挙げられていることを踏まえ、「みんなで」という言葉を置いた。
- ・「地球温暖化対策実行計画」との統合も意識して「低炭素」の言葉を用いた。

自然の恵みを享受し、みんなで守り、みんなで築く低炭素なまち ひらつか

- ・「環境基本条例」の「環境共生都市」という言葉を参考にして、自然環境と（低炭素な）都市環境に触れた。
- ・また、アンケートの望ましい環境像や、今後求める環境施策などの設問において、環境教育や一人一人の率先行動に関する回答が多く挙げられていることを踏まえ、「みんなで」という言葉を置いた。
- ・「地球温暖化対策実行計画」との統合も意識して「低炭素」の言葉を用いた。

【基本方針（例）】



(変更点2)
環境基本計画に地球温暖化対策実行計画を含めて改定することを踏まえ、地球温暖化対策の要素を追加。

(変更点1)
1市2町ごみ処理広域化が一定の進捗を達成しました。今後は、ごみ処理広域化による集約・効率化によって循環型社会、低炭素社会に寄与していく段階となるため、基本方針3に統合。

→新たな基本方針3（案）

